

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより



2019年度教会学校だより・夏期学校レポートをお届けします。8月23日、今年も教会学校の楽しい1日夏期学校を企画しました。「ゆるすこと」をテーマに聖書の学び、そしてランチ、ゲーム、工作など、教会でおこないました。どんな夏期学校となったのでしょうか。成人科担当の川島姉がレポートします。



夏期学校レポート 2019

川島正子 記



2019年8月23日（金曜日）。10時前から続々と受付にお友だちがやってきました。キッチンではお昼の準備が始まりました。山村牧師のギター、関さんのピアノ、CS教師:美穂子姉とのぞみ姉のリードで集まったお友だちと♪僕のたからもの、♪イエスが愛したように、♪インドネシア・リバイバルソング、♪キラキラを賛美しました。年齢別に人数確認、1歳のＹちゃん、2歳のHちゃん、Aくん、みはと幼稚園、恵泉幼稚園や小学校は湘南学園、茅ヶ崎小

2019 年度年間暗誦聖句

(CS こどもさんびか・ライブラリー3 番)

主は私の羊飼。私はとぼしいことはありません。主は私をみどりの牧場にふさせ いこいの水のほとりにともなわれます。主は私のたましいを生き返らせ 御名のゆえに 私を義の道にみちびかれます。

たとえ 死の陰の谷を歩むとしても、私はわざわざいを恐れませぬ。

あなたが ともにおられますから。

あなたのむちとあなたの杖、それが私のなぐさめです。

私の敵をよそに あなたは私の前に食卓をととのえ 頭に香油をそそいでくださいます。

私のさかすきは あふれています。まことに 私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みが 私を追ってくるでしょう。

私はいつまでも 主の家に住まいます。

詩篇 23 篇(新改訳 2017)

学校、アレセイア、東海岸小学校、汐見台などから、また夏休みを利用して帰国したオーストラリアからのお友だちも参加してくださいました。

今年のテーマは「ゆるすこと」です。そしてCS 教師による劇の始まりです。

劇:ゆるさなかった人 脚本= CS 教師:稲津姉・安田姉。



6千億円を借りた田中さん(仮名)は社長さんから来週までにお金を返すよう言われます。しかし、田中さんは借りたお金を使い果たしてしまい、とても来週までに返せません。家族から『死ぬ気で謝って来て』と言われ、家族のためにひたすら謝りに行きます。すべ

てを売ってお金を作ってくるので家族だけは助けてくださいと必死に頼む様子を見て社長さんはお金は返さなくても良い、家族と仲良く暮らさないと特別に赦してくれました。しかしその帰り道、100万円を貸した友だちを見つけ、明日までに返せと言います。それを見ていた部長さんが社長さんにそのことを話し、社長さんは怒って田中さん呼び、私が赦してあげたように友だちも赦してあげなくては行けないと話し、田中さんは泣いて謝りました。“自分がたくさん赦していただいたのを忘れ、友だちの小さい悪いことをゆるすことができない私たち”そ

ういう心を罪と言います。私たちのたくさんの罪を赦してくださるのは神様しかいません。

「互いに親切にし、優しい心で赦し合いなさい。神もキリストにおいて、あなたがたを赦してくださったのです。」エペソ人への手紙4章32節

開会礼拝：

山谷寛人神学生が、先ほどの教師劇からお話をしてくださいました。田中さんは大きなことを赦してもらったのだから思い出せたらよかったね。神様は私たちを造ってくださり、私たちを大切に思ってくださいているお方です。神様なんかいいやと思う心を赦していただいて神様と仲直りしてほしいです。神様と仲直りするとお友だちにもごめんなさいや赦すこともできるようになります。神様と仲直りし、神様からの赦しをいただいて、喜びに満たされて赦せる人になってほしいです。



手を洗い、お昼の時間です

ランチ：

ランチメニューはウインナーサンド、ハムサンド、ぶどう、ゼリー、ミニトマト。6人の婦人たちとCS教師:川上・飯田姉が綺麗にパックしてくださいました。毎年送っていただく甘くて美味しいぶどうが今年も入っていました！和室は例年通り、小さなお友だちとお母さん、サンルーム、集会室とグループに分かれ、各テーブルにCS教師が入りました。私のグループは全員が完食でした。2歳のAくんはぶどうとゼリーがお気に入りでした。今年は「星食べよう」おせんべいもおまけです。



食後は思い出の作品作りの時間です。

思い出の作品作り：

CS教師:大木姉が作り方の説明をして下さり始まりました。スクラップブックの表紙にシールや絵を描いたりして飾りつけます。テーブルの上にはシールやメモ帳、キラキラペン、クレヨン、マジックが並べられました。綺麗な色のパンジーや、食べたくなるようなスイカ、レモン、ドーナツのシール、可愛い犬

や鳥のシール,1センチほどの小さなシールは和菓子やチョコレートの絵。みんなそれぞれシールを貼ったり,キラキラペンで絵を描いたり,小さなお友だちは小さな丸いシールをスクラップブックの表紙一面にペタペタ楽しそうに貼っていました。虹を描いたり,自画像を描いたり,「これとおんなじ小鳥飼っていたんだ」とセキセイインコのシールを貼ったり,上級生は綺麗な花のシールを重ねては花束のようにしたり,思い絵の旅行と書いたり,山谷神学生もなかなか渋い感じで挑戦されていました。

さてその次は待ちに待ったおやつタイムと金魚すくい。一斉におやつのかき氷に行く大変なので二つに分かれました。

かき氷:

今年も CS 森本校長がかき氷屋さんです。助手は稲津姉と加藤さん。CS 教師:ちぐさ姉・大木姉がシロップ係。いちご,レモン,メロン,ブルーハワイ,ゆであずき,コンデンスミルクが並びました。かき氷をカップに入れてもらったお友だちはそれぞれ好きなシロップをかけてもらってミルクも入れて,美味しそう。いちごとレモンのミ



ックスや,全部をかけてもらって不思議な色になっている!お母さんたちはあずきミルクが大好き!氷がふわふわで美味しいおいしい,の連発でした。

金魚すくい:

ビニールプールに水を張ってそこに色とりどりのスーパーボールと小さな金魚(もちろん本物ではありません)を入れました。すくう道具はあの金魚すくい,本物です。金魚さんは中学生と高校生のお姉さんたちがお手伝いしてくれました。みんな真剣!1ちゃんは,なんと紙が破れても破れても,スイスイ入れて,金魚7匹,スーパーボール8個も釣れました。簡単に諦めてはいけないと教えられました。釣れても釣れなくてもお持ち帰りは金魚2個



ボールは3個でした。みんな楽しそうでした。

そろそろプログラムも終盤です。

恒例の椅子取りゲーム:

司会はCS教師:ちぐさ姉,ピアノは関さん。
まず幼稚園以下8人,お椅子は抜きません。
みんな座れました!1・2年,3・4年,5・6年とお母さん,山谷神学生の各グループの熱い戦い!椅子が2個抜かれ,4個抜かれ,最後の一個に誰が座れるか?緊張と興奮のひとつときでした!みんな頑張りました。最後に各グループの勝者によるチャンピオン決定戦です。制したのはMくんでした。



最後はフルーツバスケット:

「旅行に行った人?」「卵焼きの好きな人?」「かき氷三杯お代わりした人?」
などなど。リードのちぐさ姉,お喉は大丈夫でしたか?

閉会礼拝の時間となりました。司会=CS教師:弓桁姉。



山谷神学生のお話:

イエス様は私のために十字架にかかってくださいました。大切な命を私のために捧げてくださり,私の罪を赦してくださいました。たくさんゆるされている私たちです。神様のご愛と恵みをおぼえてほしいですと語られました。礼拝の終わりの賛美は,声も一段と大きく,歌に合わせたダンスも笑顔,笑顔でした。

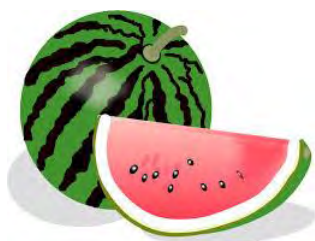
最後にみんなの感想を聞きました。

「劇が面白かった!」,「スクラップブック,うまく作れた!」,「いろんな材料が



こどももおとなもちからがはいる ゲーム大会

あったので楽しく作れた!」,「全部楽しかった」,「金魚すくいが面白かった!」
「かき氷が美味しかった!」などなど。



今日1日のスライドショーを見て,最後に「イエスが愛したように,私たちも愛し合う,その愛の中で,枝となる時多くの身を結ぶ。 イエスが愛したように,私たちも愛し合う,人が友のため,命を捨てるほどの愛はない。 共に支え合い,共に助け合う,イエスの愛で,共に祈り合い,共に笑い合うイエスの愛の中」を賛美し,全員写真を撮りました。

山村牧師から今年の夏期学校のテーマ聖句の書いてあるカードが一人ひとりに渡され,今日一日を神様に感謝して今年の夏期学校を終えました。子供38人,親14人,お手伝い6人,教師13人の合計71人でした。

●編集後記 (Sept.14th, 2019 Updated)



今年も夏期学校は思いで多い夏の一日となりました。クリスマス,イースターと共に年間イベントの中心となる教会学校・夏期学校は,すべてのプログラムがあっというまに終わりました。聖書のおはなしに加え,ランチもかき氷のおやつ,そしてゲーム大会と,盛りだくさんのプログラムとなり,たくさんのお友だちが楽しみました。その日のスライドショーもありました。日曜日朝9時からの教会学校でお会いしましょう。(森本)

